

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	市民文化の創造	担当部署名	市民生活部観光・ふれあい課	担当課長名	加藤隆一
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	文化振興財団補助事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	5041	1	4
財務会計上の事業名	文化振興財団補助事業	財務会計上の短縮番号	880		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	一般財団法人いけだ市民文化振興財団
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	本財団の文化振興事業に対して補助を行う。
事業の目的 【どのような結果を得るか】	池田市の文化振興に寄与する事業が展開され、市内外からの集客につながっている。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	補助金額とギャラリー指定管理料の配分見直し
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	財団法人いけだ市民文化振興財団補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	27,500		27,500		27,500		26,900		100.0%	
人件費(人・千円)	0.10	800	0.10	780	0.05	390	0.05	390	50.0%	
事業 内 訳	正職員	0.10	800	0.10	780	0.05	390	0.05	390	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	28,300		28,280		27,890		27,290		98.6%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	28,300		28,280		27,890		27,290		98.6%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	件	9	8	8	8	8
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	旧文化課の業務を引き継ぎ、文化振興財団が事業を実施しているが、別段問題なく行われているため。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	市からの補助事業であるため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
財団の成り立ちを重視し、補助事業と指定管理業務を一本化する必要がある。	今年が指定管理者の選定ということもあり、並行した中で業務委託を視野に検討することが望ましい。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	市民文化の創造	担当部署名	市民生活部観光・ふれあい課	担当課長名	加藤 隆一
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	文化振興助成事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	5042	1	4
財務会計上の事業名	文化振興助成事業	財務会計上の短縮番号	875		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	池田市民並びに池田市民が構成する団体
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	①申請のあった文化活動事業へ補助金の交付(文化振興補助金)。②文化・スポーツ分野で全国大会に出場・入賞するなど、顕著な成績をおさめた市民へ、市長から奨励金を交付(文化振興奨励金)。
事業の目的 【どのような結果を得るか】	池田市民及び池田市の文化振興促進につなげる。また池田市民としての自覚、愛着を育み、より市にご協力いただく。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	文化振興奨励金交付基準の見直し
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	①池田市文化振興補助金交付要綱②池田市文化振興奨励記念品等交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	335		110		645		2,300		586.4%	
人件費(人・千円)	0.05	400	0.05	390	0.05	390	0.05	390	100.0%	
事業 内 訳	正職員	0.05	400	0.05	390	0.05	390	0.05	390	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	735		500		1,035		2,690		207.0%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源							2,000		-
	一般財源	735		500		1,035		690		207.0%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助金交付件数	件	1	0	2	2	2
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	奨励金交付件数	件	12	16	14	15	15
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	文化活動などの支援・奨励方法のうち、特にスポーツ分野および小中学生への奨励金の交付については関連部署との調整を行うことが必要。
(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	補助金や奨励金の支出のため

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
課題について担当部署と調整のうえ、奨励金の適正な交付に努める必要。	課題について担当部署と調整のうえ、奨励金の適正な交付に努める必要。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	市民文化の創造	担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	古文書・歴史資料調査事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	5043	2	
財務会計上の事業名	古文書・歴史資料調査事業	財務会計上の短縮番号	5892		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市内に所在する古文書・歴史資料
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	所在の確認、調査、整理、目録作成、撮影複写、および保存対策を施す
事業の目的 【どのような結果を得るか】	地域の歴史の解明、および市史編纂のための基礎資料の整備、保存対策を図り、市民共有の財産として後世に伝えていく一助とする
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	文化財保護法第3条、池田市環境保全条例第75条・第78条

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	176		177		176		176		99.4%	
人件費(人・千円)	0.30	2,288	0.26	2,028	0.15	1,170	0.13	1,014	57.7%	
事業 内 訳	正職員	0.28	2,240	0.26	2,028	0.15	1,170	0.13	1,014	57.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.02	48		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	2,464		2,205		1,346		1,190		61.0%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	2,464		2,205		1,346		1,190		61.0%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	古文書・歴史資料の調査	件	1	1	1	1	1
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	着実に古文書・歴史資料の調査・保存に結びついている

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	古文書・歴史資料の取り扱いと解説について一定の知識があり、事業の趣旨を理解してもらえる市民を、ボランティアとして整理作業の一部を依頼することは可能

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
古文書・歴史資料保存の重要性を継続的に発信・PRし、市民の認識の、いっそうの醸成に努める。また、所在再確認など、定期的な現状把握についても検討する	古文書・歴史資料保存の重要性を継続的に発信・PRし、市民の認識の、いっそうの醸成に努める

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	市民文化の創造	担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	文化財一般事務事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	5043	4	
財務会計上の事業名	文化財一般事務事業	財務会計上の短縮番号	6660		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民 文化財
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	文化財の保護、調査、研究、活用
事業の目的 【どのような結果を得るか】	文化財の保護、調査、研究、活用
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	文化財保護法第3条・第4条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条・第24条、池田市環境保全条例第75条・第78条・第79条・第87条など

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	1,783		1,432		1,386		2,524		96.8%
人件費(人・千円)	0.06	480	0.06	468	0.30	2,096	0.20	1,560	500.0%	
事業 内 訳	正職員	0.06	480	0.06	468	0.26	2,028	0.20	1,560	433.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.04	68		0	-
支出合計 A	2,263		1,900		3,482		4,084		183.3%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	2,263		1,900		3,482		4,084		183.3%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	指定文化財の修理補助	件	2	1	1	2	2
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	指定文化財説明板の取替え	本	1	1	1	1	3
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	修理補助により、指定文化財をより良い状態に保つとともに、後世に継承する一助となっている。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	文化財調査の一部については、大学等調査機関と協働・委託することも可能

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
費用を要する地道な事業であり、成果が目立たない。しかし、文化財を保存し後世に伝えていくことは、我々の責務であり、継続していくことが必要。なお、市民が文化財を理解し愛着を持つうえで重要な説明板の取替えが、予算の制約により進んでいない。	費用を要する地道な事業であり、成果が目立たない。しかし、文化財を保存し後世に伝えていくことは、我々の責務であり、継続すべき事業である

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	市民文化の創造	担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	文化財公開展開催事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	5043	5	
財務会計上の事業名	文化財公開展開催事業	財務会計上の短縮番号	6670		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	文化財に触れる機会を設ける
事業の目的 【どのような結果を得るか】	文化財や郷土文化に対する理解と郷土愛の向上を涵養する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成20年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	文化財の解説員を見学地点ごとに常駐させてウォーキング参加者以外へも対応していたが、解説員がウォーキングに随行して見学地点到着時のみの解説に変更し、道中の解説を充実。また、ウォーキングとしても位置づけてPR
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	文化財保護法第3条・第4条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条、池田市環境保全条例第86条

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	40	40	40	40	40	40	40	40	100.0%	
人件費(人・千円)	0.09	480	0.07	468	0.09	458	0.05	424	128.6%	
事業 内 訳	正職員	0.06	480	0.06	468	0.05	390	0.05	390	83.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.04	68	0.02	34	-
支出合計 A		520		508		498		464	98.0%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
一般財源		520		508		498		464	98.0%	
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	指定文化財の公開・現地解説	件	4	4	4	4	4
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	公開展参加者数	人	50	60	60	80	80
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	文化財の公開は、文化財の保護・活用の基本である。この事業を通して一般公開されていない文化財を所有者の協力により、市民に公開でき、文化財に触れる貴重な機会となっている
(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	ボランティアガイドなどに協力してもらうことが考えられる

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
指定文化財に加え、町並みや史跡の紹介も加えるなどの工夫も新たに取り入れ、参加者数も一定数の参加があるなど、郷土の歴史に関心をもってもらう一助となっている。教育委員会実施事業のため、所有者の協力も得やすく、文化財を近くで見ることができると、民間・有志による事業とは違う趣がある。今後も、さらに良いものにして、継続していくことが必要	参加者数も50~60人で、目標の人数を推移できている。教育委員会が実施する事業のため、所有者の協力も得やすく、近くで見れる場合もあり、民間・有志の事業とは違う趣がある。参加者の立場になって、よりよいものにしてほしい。文化財活用の基本は公開することであり、今後とも継続すべき事業と考える

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	市民文化の創造	担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	埋蔵文化財緊急発掘調査事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	5043	6	
財務会計上の事業名	埋蔵文化財緊急発掘調査事業	財務会計上の短縮番号	6675		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	埋蔵文化財の調査
事業の目的 【どのような結果を得るか】	個人住宅等の建築に伴い、埋蔵文化財発掘調査を行うことで、開発と文化財保護に関しての必要な資料を収集するとともに、埋蔵文化財の保護と活用に努める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和60 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 19 年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	掘削作業の委託
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	文化財保護法第3条・第93条・第99条、 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	1,616		1,272		1,131		2,124		88.9%
人件費(人・千円)	0.09	702	0.09	702	0.16	1,209	0.33	2,208	172.2%	
事業 内 訳	正職員	0.09	702	0.09	702	0.16	1,209	0.27	2,106	172.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0	0.06	102	-
支出合計 A	2,318		1,974		2,340		4,332		118.5%	
財 源	国・府支出金	600		500		500		600		100.0%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,718		1,474		1,840		3,732		124.8%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業に伴う発掘調査件数	件	8	6	8	7	—
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	埋蔵文化財発掘届	件	67	54	43	50	—
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	建築工事の状況により調査件数が増減するため、目標の推移等は判断できない

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	掘削作業については委託で実施。その他の業務については、文化財の取り扱い判断と工事業者への指示が必要なため、アウトソーシングは不可、補助的な作業は可能である。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
担当職員の高年齢化に伴い、新規の考古学専門職員の確保を強く望む。	目標成果が現れない事業であるが、成果の活用はできるため、調査成果の公開等積極的に行う必要がある。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	市民文化の創造	担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	国指定文化財管理費補助事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	5043	7	
財務会計上の事業名	国指定文化財管理費補助事業	財務会計上の短縮番号	6680		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	国指定重要文化財所有者
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	国指定文化財管理に伴う防災設備保守点検・管理修理費の補助
事業の目的 【どのような結果を得るか】	国指定文化財を後世に継承するため
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和61年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	文化財保護法第3条・第31条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条・第24条

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	94		94		94		94		100.0%	
人件費(人・千円)	0.09	480	0.06	468	0.04	312	0.03	234	66.7%	
内 訳	正職員	0.06	480	0.06	468	0.04	312	0.03	234	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	574		562		406		328		72.2%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	574	562			406		328		72.2%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	防災設備保守・管理修理	件	3	3	3	3	3
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	事業補助により、所有者の負担を軽減しながら防災設備保守が維持でき、国指定文化財を後世に継承する一助となっている

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	重要文化財所有者への市補助であるため

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
貴重な文化財の継承に必要な不可欠な防災設備を維持し、所有者の負担を軽減するためにも、国の補助制度の継続と、府補助額の増額を望む	法令に基づくものであり、国の補助制度の継続と府補助額の増額を望む

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	市民文化の創造	担当部署名	歴史民俗資料館	担当課長名	谷口 博昭
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	歴史民俗資料館管理運営事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	5043	8	
財務会計上の事業名	資料館運営事業	財務会計上の短縮番号	700350		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業の対象 【誰(何)を】	一般市民				
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	池田の歴史・文化に関する資料の購入・寄贈・寄託				
事業の目的 【どのような結果を得るか】	池田の歴史・文化に関する体系的なコレクションの整備				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項 までを記入	池田市立歴史民俗資料館条例・池田市立歴史民俗資料館条例施行規則				

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	1,011		1,192		849		918		71.2%
人件費(人・千円)	1.00	5,600	1.60	8,980	1.00	6,300	1.00	6,330	62.5%	
事業 内 訳	正職員	0.60	4,800	0.90	7,020	0.70	5,460	0.70	5,460	77.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0	0.70	1,960	0.30	840	0.30	870	42.9%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.40	800		0		0		0	-
支出合計 A	6,611		10,172		7,149		7,248		70.3%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	6,611		10,172		7,149		7,248		70.3%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	資料の購入・寄贈・寄託	件	22	7	9	8	10
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	館蔵資料数	件	3,861	3,868	3,877	3,890	3,910
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入館者数	人	20,646	17,114	20,335	20,000	21,000
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	当初目標とした資料の収集を行うことができた。				

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	寄贈資料は、恒久的に池田市の歴史、文化を紹介するために利用されることを期待して、資料館および学芸員に託されたものである。アウトソーシングを導入し、公から私に移ることで、この前提が守られなくなる。				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
本事業の主目的である市民の学習の場の提供については、職員(任期付を含む)の努力で可能な範囲で提供できている点は大きく評価できる。今後は市民ニーズに応えながら、所蔵資料の研究を基礎とする展示内容等を構築し、入館者を増加させる方法を検討する必要がある。また、利用者増加につながる魅力ある広報を行う必要がある。	本事業の主目的である市民の学習の場の提供については、職員(任期付を含む)の努力が大きく評価はできる。今後はいかに年間の展示内容等に工夫を加え、市民ニーズに応えることにより、入館者を増加させる方法を検討する必要がある。

